

西福祉だより

2019年(平成31年)3月25日
発行: 西学区の福祉を高める会
事務局: 西公民館 (084)925-0442
メール nishi-kouminkan
@city.fukuyama.hiroshima.jp

はじめの言葉 『西学区の福祉を高める会』は、福山市社会福祉協議会と協働して、地域福祉の向上を推進することを目的に、住民同士の支え合いの場・福祉(幸せ)づくりに取り組んでいます。

この「福祉だより」は西学区の福祉活動を知ってもらい、世界全体が幸せに成らない内は個人の幸せは無いように、これからの地域づくりに役立てて頂きたいと発行しています。

1. いきいきサロン 《誰も一人ぼっちにさせない、人と人がつながる地域の居場所づくり》

●各町内の福祉会・老人クラブで福祉活動の指導・応援を実施しています●

佐波町福祉会
西桜町福祉会
池之淵福祉会
西町協和会福祉会

ふれあいサロン
銀齢会ふれあいサロン
ike-ike サロン
寄り道サロン

神島町福祉会
本庄町中2丁目福祉会
長者町福祉会
南本庄親和福祉会

老(おい)な~ず
いきいき寿会
ときめきサロン
いきいきふれあいサロン

さわやかサロン西 『初めての手話講座』開かれる

- 6月7日(木)の10時から西公民館で総務部会担当の「初めての手話講座」が開かれました。
- ◆講師にろうあ協会の門田さんと手話通訳の平盛さんが出講されました。『聞こえないってどんなこと』と題して、①「聴覚障がいとは」②「私の体験」③DVD「私の大切な家族」④「簡単な手話を覚えましょう」とお話し下さいました。
- ◆西小学校に難聴学級・公民館隣にろうあ協会があります。普段から聴覚障がいの皆さんと手話や筆談で交流していきましょう。



【手話は全身で表現する言葉】

佐波・ふれあいサロン 11月23日(金) 於・佐波公民館

■ 13時半に会場に着くと、スタッフ10名と参加者50名がすでに「輪投げ」に興じていました。投げるたびに歓声が上がっていました。輪が入るまで続投して最後は景品がもらえるルールでした。ここには近くの病院の患者さんやデイサービスの先生も参加されていました。次は「ビンゴゲーム」でした。これまた盛りだくさんの景品ですが、一子ばかりでなかなか「ビンゴ」になりません。しかし全員に景品が行渡り、多くの人が喜ぶ、ふれあいの場となっていました。この行事にはスタッフの協力が大変だったと思いながらも、地域の皆が和気あいあいと語り合い、ふれあっている光景に感動しました。



【なかなか難しい輪投げ】



【ビンゴゲームに夢中です】

おもちゃサロン

おもちゃサロン楽しかった!

3月5日(火)午前10時から西幼稚園遊戯室で「西学区の福祉を高める会」のおもちゃサロンが開かれました。14組18人の親子で、子どもはおもちゃで遊び、走り回って楽しみました。お母さんたちはお互いにおしゃべりをしながら、子育てのスキルを会得しておられました。

11時からお片づけをして、先生が手遊び・リズム体操や紙芝居をして下さいました。次回は4月2日(火)です。また来てね。



2. 福祉活動メニュー事業

《要支援者を対象に取り組む福祉活動》

(1) 西学区の福祉を高める会

①季節の味・誕生日のお祝い宅配

5月・かしわ餅 9月・おはぎ 2月・巻きずし
(小地域ネットワーク対象者に配布しています)

②ブックスタート(新生児に初めての絵本のプレゼント)

③子ども夏休み体験(夏休みほか)

(2) 池之淵福祉会 「児童見守りボランティア交流会」

(3) 西町協和会福祉会 「たまには外で昼ごはん食べよう!」

(4) 東桜町福祉会 「ネットワークづくり 敬老会と住民」

(5) 長者町福祉会 「たすけあいであらゆるまちづくり」

(6) 神島福祉会 「夕涼み会」

(7) 本丸福祉会 「和気あいあい交流会」

(8) 佐波福祉会 「ボランティアの皆さんありがとう」

(9) 西町南福祉会 「認知症についての勉強会&懇親会」

3.小地域ネットワーク活動《一人暮らしのお年寄り・老夫婦二人暮らしの世帯をご近所が支え合う活動》

～小地域ネットワーク活動情報交換会開かれる～

■ 3月1日(金)西公民館会議室で「交換会」が開かれました。町内会長・見守りボランティア・民生委員・福祉を高める会役員に参加を呼びかけ、長年住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来る地域にするための情報交換をしました。まず実際に、見守りをしているボランティアからお話を聞きました。次に町内会長と民生委員に地域の高齢者の状況を一言ずつ聞きました。学区内の対象者は2名です。*お一人は足が不自由な対象者で1月に4回インターホンで声かけをして安否確認をしております。*もう一人は右の写真中央の方です。週2回デイサービスに通われています。足は弱っておりますが会話は元気でよく話されて訪問すると時間を忘れて話込まれるそうです。いい方を見守りさせてもらっていると喜ばれていました。◆他の参加者から悲喜こもごものご意見を聞かせて頂きました。そして、平生の人間関係の中から、自然にご近所のみinnで支え合うことが大切だと、ご近所付き合いの大切さを教えられました。



【一人暮らし(94歳)の見守りをされる、ご近所の安部さんご夫妻です。】

《次は地域の大人たちが児童を見守る活動です》

■ 2月3日(日)に佐波町公民館で、「佐波町子ども会と見守りのボランティアの交流会」が約40人の出席で開催されました。今年卒業する6年生から、見守り活動により6年間事故なく無事卒業できることに対して一人一人から感謝の言葉がありました。続いて4月から仲間入りする新1年生の紹介がありました。今回6年生6人が卒業し、新1年生1人を迎え、児童が大幅に少なくなるが、ボランティアの方からは、子どもが1人でもいる限り活動は続けていくとの心強い発言がありました。ボランティアが発足時より20人以上の大勢の方の協力で続けているのは、こういう交流会により感謝の気持ちが励みになっていること、また町内会からも活動が町内の防犯に貢献しているとの評価により助成金が出ている。これにより開かれる懇親会が会員同士のつながりを深めていることです。最後に子ども達からボランティア全員に記念品の贈呈があり、和やかなうちに散会しました。



【児童たちが地域のボランティアに感謝の記念品を贈りました】

4.はざくらの会(西学区認知症カフェ)

《認知症の人とその家族や認知症に関心のある方の集い》



■はざくらの会が発足して2年が経ちました。月2回皆さんが集まり、料理教室・生け花・菜園活動・予防体操・お話し等々のプログラムを楽しんでいます。9月13日(木)10時からムジカ音楽学園(音楽療法士)中崎くるみ先生による「音楽療法」でした。①楽しい音楽…秋と言えばまず食欲、そして♪野菊・ふるさと・紅葉をキーボードで引きながら皆で歌いました。②軽い体操…肩の上げ下ろし・足踏み・つま先歩きをしました。③鳴子を鳴らしながら♪よさこい福の山音頭を歌いました。11時になり④おやつタイム…ジュースとお菓子で一服。この時先生は三木露風の「赤とんぼ」を歌って、お話をして下さいました。露風の幼少期に両親が離婚・子守の乳母との別れ・長じて別れた母との再会・母の死に目に会い、死んだ母に添い寝をしたこと等、親子の情の深かったことを切々と話して下さいました。とてもよいご縁でした。

5.地域応援団「叶え隊(ボランティア)」

《西小学校マラソン大会の応援・総合学習の協力》

■ 10月4日(木)西小学校体育館で、3年生を対象に「昔遊び体験」がありました。地域のボランティアが16名参加しました。折り紙・あやとり・お手玉・めんこ・こま回し・ゴム跳び・手まり・紙鉄砲・紙飛行機を20分ずつ体験しました。



【ゴム跳び】



【紙鉄砲】

■ 1月25日(金)芦田川河川敷でマラソン大会がありました。会場までの交通指導とぜんざいのふるまいを地域ボランティア9名の「叶え隊」の皆さんが一生懸命して下さいました。叶え隊の皆さん本当に有難うございました。



【ぜんざいのふるまい】



【6年生お礼の挨拶】

■ 2月5日(火)3年生は西学区の地域ボランティアの「叶え隊」から「昔の暮らし体験」を教えて頂きました。「はがまでご飯」「七輪で火おこし」「石臼で豆ひき」「たらいで洗濯」「火鉢でもち焼き」「すごろく」「お手玉作り」「おはぎ作り」等を体験して昔の人のご苦労を学びました。



はがまでご飯体験



たらいで洗濯体験



石臼で豆ひき体験